



甘泉少女





紗霧ちやんが着る水着を
下着用にアレンジ。
普段お外に出ない娘だから
わざお肌は白い事でしょう展!

紗霧に頼み込んで色々な下着を
履いてもらう事になった。
人一倍パンツにこだわりをもつ紗霧で
本来なら履かせる立場だが
ラノベの資料という名目と
紗霧が見せてくれなければ
山田エルフに頼むことになるというと
渋々了承してくれた・
—やつたぜ



次はド定番の縞パンだ。

定番とはいっても紗霧が来てくれるると
華やかさが増して何よりエロい。

特に身体の形にストライプが
変形するあたりは最高だ。



恐らく読者の大半が
好きだと思う
ゴスロリパンツ

日焼けもしていない
その日本人離れした風貌の紗霧が
履く事で一気に現実離れた可愛さを
解き放つ。まったくゴスロリは最高だぜ……！



ピュアな俺には少し刺激が
強いローライズ
フリルパンティ。

実はこれ、紗霧が履きたいと
言い出したのだ。何の気まぐれか…。
山田エルフがローライズを履いたら
さぞ似合うだろうとほやいたら顔を
真っ赤にして言い出した。
いつたいなんだってんだ。



全国の紳士諸君、お待たせした！

超ミニローライズのパンツ。

二股に別れたラインが紗霧の薄い
肉付きのボディラインに食い込んで
妙なエロスを醸し出している。
ついでにうさ耳仕様にしてみた。

当然最初紗霧は全力で拒んでいたが
真顔で5分ほど見つめていたら
何故か折ってくれた。
紗霧よ…可愛い…可愛いぞ。



水玉ドットパンツ。
これもパンツだけで見ると味気ない
実際に履かせてみると可愛い…。

あまりに可愛いので写真を取らせて欲しい
と懇願したら全力で拒否され
手で顔を隠し始めた。

紗霧よ…それはかえってエロくなるぞ…！

